

令和 年 月 日

高気圧酸素治療を受けられた患者さんへ

「高気圧酸素治療の有効性の後方視的検討」への協力のお願い

研究期間：倫理委員会承認日～2025年6月30日

高次救命治療センターでは、過去に下記のような診療を受けた患者さんのデータを用いた臨床研究を行います。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表しません。皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

研究目的：高気圧酸素治療（hyperbaric oxygen therapy）とは、高気圧環境下で高濃度酸素を呼吸させ、これにより病態の改善を図る治療法のことを言います。この研究の目的は高気圧酸素治療の有効性を明らかにすることを目的としています。

研究内容：そこで今回は当院で行われた高気圧酸素治療の臨床的効果のデータを蓄積することにより、それらデータを解析し、高気圧酸素治療の効果を検討することを目的とする。

対象

2004年10月1日～2022年6月30日に当院において高気圧酸素治療を受けられた方

研究に用いる情報の種類

年齢、性別、診断名、高気圧酸素治療適応疾患名
血液データ、放射線画像データ、生体写真データ、バイタルサイン、意識状態など
創部に対しては、感染の有無、起炎菌、抗生剤の使用の有無
臨床症状の改善の有無
有害事象や合併症の有無

研究への参加辞退をご希望の場合

この研究に関して新たに患者さんに行っていただくことはありませんし、費用もかかりません。この研究では当科において既に管理している患者さんのデータを使用させていただきます。患者さん個人のお名前や、個人を特定できる情報は一切公表いたしません。

この研究に関して不明な点がある場合、あるいはデータの利用に同意されない場合には、以下にご連絡ください。なお、本研究は、岐阜大学大学院医学系研究科医学研究等倫理審査委員会の承認を得ております。また、この研究への参加をお断りになった場合にも、将来にわたって当科における診療・治療において不利益を被ることはありませんので、ご安心ください。

研究から生じる知的財産権の帰属と利益相反

研究者及び岐阜大学に帰属し、研究対象者には生じません。研究の結果の解釈および結果の解釈に影響を及ぼすような「起こりえる利益相反」は存在しません。

この研究に関して不明な点がある場合は、以下にご連絡ください。

連絡先

岐阜大学医学部附属病院 高次救命治療センター

電話番号 058 - 230 - 6448

研究責任者：土井 智章